

わが社の

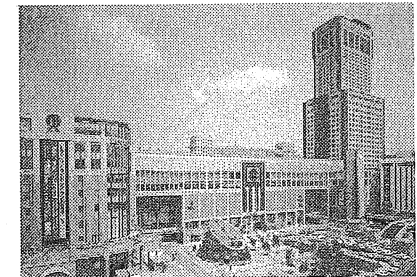
企業価値

J R 北海道

「地域社会への貢献と共生」、「働きがいのあるグループの創造」、「株主価値の拡大」を掲げ、信頼のブランド「JR北海道グループ」を確固たるものと

J R 札幌駅南口（右側がJRタワー）

らなる魅力向上にも取り組んでいく計画である。



北海道経済の低迷や人口の減少、高速道路の延伸など、同社を取り巻く経営環境は厳しさを増しているが、グループ

JR北海道は、1987年の会社発足以来、北海道の基幹的交通機関として、安全の確保を最優先に、常に「お客様第一」の姿勢でサービスの向上に向けた取り組みを続けている。現在、年間の鉄道利用客数は1億2000万人を超える。

成果の最大化を目指した取り組みを実践している。今年度は、新型特急車両の投入やグレードアップ指定席の導

の総合力を発揮して、計画の達成に取り組むとともに、北海道新幹線新函館開業に向けての諸準備や、線路と道路の両方

## 「旅とくらしのサポート 事業グループ」を目指して

ル・モード・ビークル（DMV）の試験的営業

入等により、都市間輸送の拡大に取り組みとともに、電子マネーサービスやJR東日本の「S u i c a」との相互利用サービスを開始した「K i t a c a」

運行など、新時代に向けても着実に取り組んでいく考えだ。

同社では、2007年に5年間のグループ中期経営計画「スクラムチャレンジ2011」を策定し、「旅とくらしのサポート事業グループ」として、お客様に選択される企業グループを目指している。

▽本社〓札幌市中央区北11条西15丁目1-1〓代表者〓中島尚俊・代表取締役社長〓資本金〓90億円〓従業員数〓7469人〓URL〓<http://www.jr-thokkaido.co.jp/>

グループ経営ビジョンには、「お客様の『安心』『満足』『感

動』の実現」、「地域社会への貢献と共生」、「働きがいのあるグループの創造」、「株主価値の拡大」を掲げ、信頼のブランド「JR北海道グループ」を確固たるものと

駅周辺地域の商業施設のリニューアル等により、都市空間の